

相模原市総合写真祭フォトシティさがみはら「みんなの写真教室」



ハービー先生の Web写真教室 作品募集！

動画で！



ハービー先生から撮影のアドバイスをもらうチャンス！
プロ写真家のハービー・山口先生が、より良い写真の撮り方をアドバイスしてくれる
動画番組をYoutube®で公開します。（録画です。生配信ではありません。）
あなたの撮影した写真もハービー先生に講評してもらえるかも？（応募数により抽選）
応募作品は相模原市民ギャラリーで展示します。



テーマ 「私の身近な大切なもの」

ハービー先生より

私たちの身の回りには、普段見逃しているけどもっと素敵なものがある筈です。部屋の窓からの風景、部屋の壁、レースのカーテン越しに見た家族の姿、駅までの道のりで発見した小径に咲く花。日曜日のバス停...。
ちょっと工夫をすれば、ちょっと注意を払えば素敵なものが溢れているのではないのでしょうか。そうした身近な発見をカメラに収めて下さい。

応募
締切

2020年**10月23日（金）**消印有効

※応募方法は裏面をご覧ください

動画
公開

2020年**12月**Youtube®にて公開予定

右の二次元コードのURLにリンクを掲載します



展示

2020年**12月1日～27日** 9:00～17:00(水曜休館)

J R横浜線 相模原駅 駅ビルCELEO 4階
相模原市民ギャラリー アートスポット

講師 写真家 ハービー・山口先生

1950年東京都出身。東京経済大学卒業後、イギリスに渡りおよそ10年間在住し、劇団員を経て写真家になる。ロンドンではパンクロッカーを始めとする交流から生まれた人々や街の様子を捉えた写真が高く評価された。帰国後も国内外のアーティストから市井の人々をモノクロームの「スナップポートレート」というスタイルで撮り続けている。その独特の優しく温かみのある作風を好むファンは多く、幅広い年代層から支持されている。写真の他、エッセイ執筆、ラジオのDJ、現在はFMヨコハマで毎週金曜日18:20～「ハービーズレディオ」をOA中、さらにはギタリスト布袋寅泰のアルバムには作詞家として参加している。2011年度日本写真協会賞作家賞受賞。代表作に「London After the Dream」「代官山17番地」「Hope311陽、また昇る」「雲の上はいつも青空」などがある。

主催：相模原市総合写真祭フォトシティさがみはら実行委員会
問合せ：事務局（相模原市役所文化振興課内） 042-769-8202 FAX042-754-7990



「ハービー先生のWeb写真教室」応募方法

2 L 判 (12.7×17.8cm) ~ A 4 サイズに印刷した写真の裏に
下記の応募票を貼付して、
下記事務局まで郵送 (2020年10月23日 (消印有効)) が
直接お持ちください。

2 L 判は
コンビニ等で
プリント
できます！



送付先

フォトシティさがみはら実行委員会事務局 (市文化振興課内)

住所：〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15

(平日8時30分～17時)

下記の応募要項に同意の上、ご応募ください。

- 1 応募は1人1枚 (単写真に限る) に限ります。
- 2 写真の被写体 (人物等) の肖像権等について、了解を得てください。
- 3 応募作品は、応募者本人が撮影したものに限りします。
- 4 応募作品は番組動画内で放映され、インターネット上で公開されるほか、相模原市民ギャラリーで展示されます。
- 5 応募作品は返却しません。
- 6 公序良俗に反するもの、その他当実行委員会が不適当と認めた作品は、番組動画内での放映および展示をしません。
- 7 番組動画内での名前のご紹介に不都合がある場合は、必ずハンドルネームをご記入ください。
- 8 応募者多数の場合は、先生からのお返事は抽選となります。

「ハービー先生のWeb写真教室」応募票		
名前	本名でのご紹介に不都合がある場合は、ハンドルネームも記載してください。 写真の向きに合わせて貼付	
ハンドルネーム		
住所 もしくは Eメールアドレス		
電話番号		()
写真の タイトル		
先生への質問 (50文字以内)		
事業所名		
私は応募要項をすべて確認し、同意の上応募します。		
←チェックしてください		

写真を応募
郵送か直接



動画内で紹介

※録画です。生配信ではありません



作品展示

市民ギャラリーにて
先生からのお返事 (抽選)
も紹介します。

